

冒険王だよりは、冒険王での子ども達の活躍をご家庭にお伝えします。ご家庭で、どんなことが楽しかったか、苦勞したかなどについて、お子さんとお話してみてください。

第4回冒険王「めざせ!あしよろの木育マスター」を9月27日(土)にネイパル足寄及び下愛冠町有林で開催しました。足寄町の木について学び、植樹活動を行いました。27人の参加者が集まり、楽しく活動をしました。

🌲はじめに🌲

はじめにネイパル足寄で今回の冒険王について説明を行いました。今回は足寄町役場農林課ゼロカーボン推進室の松田氏を講師に招き、足寄町や北海道の森林整備などについて学習した後、後半には町有林へ移動し植樹を行う事を説明すると、多くの参加者が活動を楽しみにしている様子でした。

🌲木のおはなし🌲



まずは、アイスブレイクでクイズを行いました。2つのクイズが出題され、北海道には何種類の木が生えているかなど、班員同士で相談し、答えていました。正解すると大きくガッツポーズをする参加者もあり、とても和やかな雰囲気の中で木について学ぶことができました。

さらに、なぜ木は定期的に伐採しなければならないのか?という松田氏からの問いに積極的に手を上げ、乾燥



した木による火災の防止や森の生態系維持のためなど、職員も驚くような完璧な回答をした参加者もいました。

🌲木を植えよう!🌲

つづいて、下愛冠の町有林に移動し、植樹を行いました。その前に、植樹場所は傾斜が急で、足場も非常に悪いため、怪我をすることがないように準備運動をしました。みんなで協力して道具を持ち、いざ出発!



植樹場所に到着すると、広大なエリアのどこに植えようかなと参加者全員でじっくりと考えていました。松田氏の説明を聞きながら、参加者は早く植樹をしたくて待ちきれない様子でした。班ごとに職員から苗木を受け取ると、一目散にそれぞれ植えたい場所へと向かっていきました。

最後に、ドローンで空中から写真撮影を行いました。それぞれ、自分が植



えた所に立ち、写真では分かりにくいですが、満面の笑顔でピース!大変お疲れ様でした!